

9月4日(土) 研究発表3 第5室(0-704)

何故単位を落としたの? : 再履修の学生をめぐるいくつかの問題

Why did you fail your English course? :

A Survey of Students Who Repeated English

畑中 和紀子 (明治大学非常勤講師)

[I] 調査の背景と目的

良くできる学生から基礎英文法もおぼつかない学生と一緒になった再履修のクラスを受け持つ度に、授業をどのようにすすめたら良いのか戸惑う。この研究調査は、この戸惑いを原点にして、再履修の授業について次の点を明らかにしようとしたものである。再履修の学生の実態を知る一助になればと思う。

1. 何故単位を落としたか? その理由。
2. いつ頃から英語の授業についてゆけなくなったか?(中学1^3年、高校1^3年、大学)
3. 再履修の授業で何をやってほしいか?(英文法、リスニング、映画.....)
4. 英文法で特にわからない項目はどれか?(関係詞、分詞、仮定法.....)
5. 英語のどの分野が苦手である(弱い)と思うか?
6. どの方法で大学に入学したか?(一般入試を受けて、付属高校出身、スポーツ推薦)

[II] 方法

東京近郊のA私立大学の学生63名(偏差値50)を対象にアンケート調査をし、更にその内の30名一人一人に聞き取り調査をした。

その他、比較のために次の三つの大学の再履修生にもアンケート調査をした。

X大学の再履修生33名(偏差値46)

Y大学の再履修生58名(偏差値55)

Z大学の再履修生33名(偏差値60)にアンケートと自由記述による調査

[III] 調査の結果と考察

紙幅の関係で、結果のすべてを掲載することはできないが、主な結果の一部はおおよそ次の通りであった。

1. 何故単位を落としたか?

- (1) 英語の授業についてゆけなかった、実力不足が原因と回答した学生は17名
- (2) 怠けた(「早起きできず1限の授業を欠席しつづけた」「少し位休んでも平気だろうと、サボリ癖になった」)。
- (3) 体育会、クラブ、バイト等に時間をとられて、単位を落とした。
- (4) 担当の英語教師とあわない。

授業がつまらない。

期末テストを病気、事故、その他の理由で受けられなかった。

「授業がつまらない」と回答した学生はいう:「英語の長文を学生にやらせることもなく、自分でどんどん訳すだけ。テストも訳が三題だけ」「授業は基礎英文法が主でやさしすぎてつまらなくなり、出席しなくなった」「教科書は英文法の問題集で、量

が多く1回出ただけで止めた」。教師の授業の手抜き、簡単に授業に出なくなる学生のひ弱さを感じる。英文法の授業には一工夫する必要がある。

2. 「授業についてゆけない」と答えた17名の学生の内、10名は高校1, 2年から英語がわからなくなったと答えている。大学からついてゆけなくなった学生は3名で、次のように言う:「入学して時間がたつにつれて、英語の基本的なことを忘れていった」「推薦入試ではいって、入学した4月には文法、単語を忘れた。勉強しなおせばよかったのに、しなかった」。授業についてゆけないと気づいた時に、基本からやりなおせばよかったわけだから、彼等もまた怠けたのである。

3. 再履修のクラスでやってほしい授業は何か?

1位: 映画やビデオを使った授業を望む声が圧倒的に多い。その理由を学生に聞くと、「映画やビデオから入れば、英語が苦手な人でも興味と関心をもって授業に集中できる」ということであった。

2位、3位: 英文法、又は、英作文の入った英文法

X大学の場合(偏差値 46) → 1位: 英文法基礎、 2位: 映画やビデオ

Z大学の場合(偏差値 60) → 1位: リスニングと英会話、 2位: 英検、TOEIC、
3位: 映画やビデオ

Z大学では英文法、英作文の授業を望む学生は非常に少なかった。「基礎的レベルはやってるので、授業でやるのはムダ。英語の単位を落とす落とさないは、本人のやる気の問題だ」という学生のコメントは、Z大学の再履修クラスを端的に物語る。

4. 英文法について

ほぼ理解している → 12名

わかる項目とわからない項目がある → 37名

英文法全体がわからない(何がわからないのかわからない学生) → 12名

「わかる項目とわからない項目がある」と答えた学生37名に、授業でやってほしい英文法のよくわからない項目を三つ選んでもらった。

1位: 関係詞 2位: 仮定法 3位: 分詞、 以下: 動詞の時制、不定詞、助動詞

IV] まとめ

単位を落とした学生が、今年こそ授業にきちんと出て勉強して単位をとろうとやってくるわけだから、再履修のクラスの授業は、普通のクラス以上に惹きつける授業が望まれる。これまでみてきた通り、大学によって再履修クラスの英語のレベルは様々で、その為やって欲しい授業も様々だが、共通しているのは、ビデオや映画を使った授業に対する要望なので、映画やビデオに手を加えて英文法、リスニング、会話を教えてみたらどうだろうか。

再履修のクラスに出てくる学生はまだ良い。それすらせずに大学に来なくなる学生の方が気にかかる。でもこれは、大学英語教育とは別の問題である。

尚、新学期に更にアンケートをとって、より充実した正確なものにして発表する予定。